

栃木県医師会学校保健部会活動報告

学校保健部会副部会長 浅井秀実

学校保健部会役員 (令和4年6月18日～現在)

部会長 稲野 秀孝 (栃木県医師会 会長)

副部会長 浅井 秀実 (同 副会長・学校保健担当)

小沼 一郎 (同 副会長・学校保健担当)

理 事 遠藤 秀樹 (宇都宮市)

木村 安志 (上都賀郡市)

櫻井 賢司 (下都賀郡市)

佐間田一則 (小山地区)

北川 英子 (佐野市)

中村 暢男 (足利市)

阿久津博美 (塩谷郡市)

齋藤 仁 (那須郡市)

上野 顕 (南那須)

鈴木 幸代 (芳賀郡市)

参 与 堀 秀行 (眼科)

金子 達 (耳鼻咽喉科)

小野 誠 (整形外科)

木内 敦夫 (産婦人科)

上村 修一 (精神・神経科)

神永 朋子 (皮膚科)

監 事 齋藤 伸夫 (下都賀郡市)

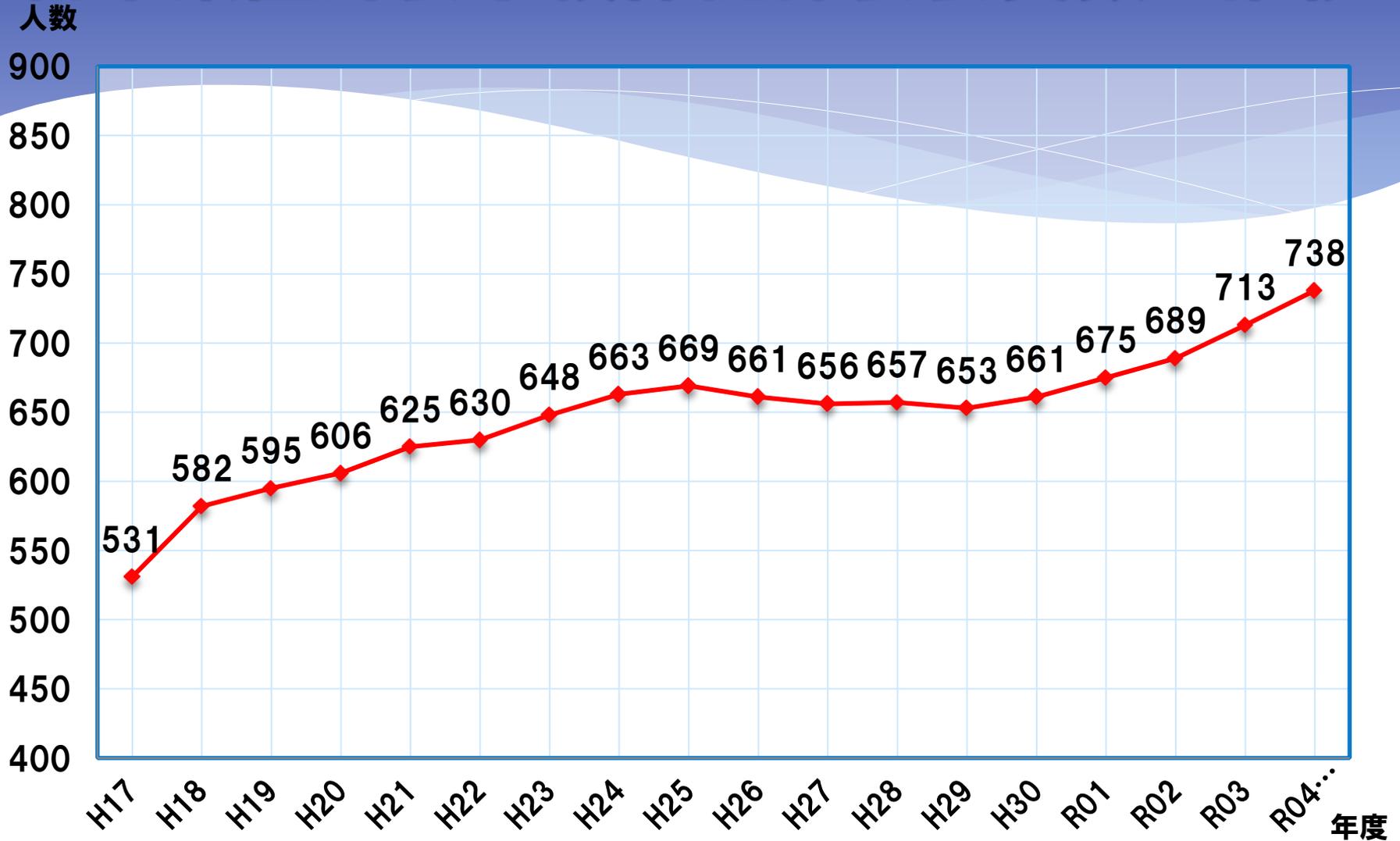
青木 公平 (足利市)

佐藤 勇人 (塩谷郡市)

会員数 738名（令和5年1月末現在）

郡市	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04 (1月末現在)
宇都宮市	178	179	174	171	173	173	176	179	179	184	190
上都賀郡市	53	53	56	55	55	54	53	54	58	61	62
下都賀郡市	73	73	74	74	74	75	75	72	73	75	75
小山地区	71	72	70	71	71	68	71	74	74	77	79
佐野市	43	44	41	41	40	39	37	34	35	36	36
足利市	72	75	73	72	73	71	72	73	74	77	79
塩谷郡市	41	42	41	41	41	41	41	41	41	40	40
那須郡市	56	56	57	55	53	53	55	57	56	57	59
南那須	19	19	18	19	19	19	19	18	18	18	18
芳賀郡市	34	34	37	36	36	35	35	35	36	35	35
自治医大	6	6	5	6	7	11	14	26	33	40	52
獨協医大	17	16	15	15	15	14	13	12	12	13	13
合計	663	669	661	656	657	653	661	675	689	713	738

栃木県医師会学校保健部会会員数の推移



令和3年度決算(概要)

➤ 収	入		
	委託金	225,295円	(学校医研修会事業)
	その他	40,059円	
	合計	265,354円	
➤ 支	出		
	会議費	0円	
	総会・研修会	265,354円	
	合計	265,354円	

各種大会等の参加

【令和3年度】

- ① 関東甲信越静学校医協議会 (WEB)
令和3年8月5日 (木) 於 茨城県
- ② 全国学校保健・学校医大会 in岡山 (WEB)
令和3年10月30日 (土) 於 岡山県
- ③ 都道府県医師会学校保健担当理事連絡協議会 (WEB)
令和4年12月12日 (日)

【令和4年度】

- ① 関東甲信越静学校医協議会 (WEB)
令和4年8月4日 (木) 於 神奈川県
- ② 関東甲信越静学校保健大会 (WEB)
令和4年8月4日 (木) 於 神奈川県
- ③ 全国学校保健・学校医大会
令和4年11月12日 (土) 於 岩手県
- ④ 都道府県医師会学校保健担当理事連絡協議会 (WEB)
令和5年2月3日 (金)

学校医研修会(WE B)

【令和3年度】

令和4年2月10日(木) 16時45分～18時

「新型コロナウイルス感染症に関する情勢分析」

講師：自治医科大学附属病院 感染制御部長 森澤 雄司 先生

参加者93人(医師41人・養護教諭等52人)

【令和4年度】

令和5年2月9日(木) 16時～17時

「栃木県内の給付状況や傾向を踏まえた事故防止対策」

講師：独立行政法人日本スポーツ振興センター

学校安全部安全支援課 主任専門職 栗山 優子 先生

参加者：41人(医師14人、養護教諭等27名)

令和4年度 県公立学校における校医報酬

【上段:令和3年度 下段:令和4年度】 ※()内は内科校医以外

全 日 制	基本年額	145,800 (130,800)	
		145,800 (130,800)	
	生徒数割	×210	
		×210	
定 時 制 通 信 制	基本年額	独立校・大規模併設校	その他の併設校
		145,800 (130,800)	109,800 (98,900)
	145,800 (130,800)		109,800 (98,900)
	生徒数割	×210	×210
		×210	×210
	特別支援学校	基本年額	157,200 (141,400)
157,200 (141,400)			
生徒数割		×210	
		×210	

令和5年度 学校保健部会活動目標

スローガン

「学校保健教育により積極的に取り組もう」

活動目標

(1) 学校医研修会の充実

- ・ 県医師会：年2回開催
- ・ 郡市・地区医師会：学校医委員会主催あるいは生涯教育委員会主催で年1～2回開催

(2) 学校保健委員会への積極的参加

- ・ 子どもたち・養護教諭・PTA等と現場に出向いた顔の見える対話
- ・ 健康教育の取り組み

(3) 養護教諭との連携強化

- ・ 地区医師会と地区養護部会支部との連携（個々以外に組織対組織の意見・情報交換）

(4) 乳幼児保健との連携強化

- ・ 乳幼児保健委員会との連携
- ・ 「子ども支援日本医師会宣言（2006年5月16日）」への取り組み

(5) アフターコロナ+ウィズコロナの学校保健への取り組み